

H28当初：4,846,497千円（－）286,888千円
 (H27当初：4,834,721千円（－）259,881千円)

事業概要

図書館機能の充実と効率的な運営を図るため、県立図書館と高知市民図書館本館を合築により新たに整備する。
 さらに、新点字図書館と高知みらい科学館を併設した複合施設として整備する。

期待される効果

- ・県民・市民の読書環境・情報環境の充実(新図書館)
- ・視覚に何らかの障害のある県民・市民への読書支援や情報提供の拠点施設としての役割の充実(新点字図書館)
- ・次代を担う創造性豊かな人材の育成、科学的な見方や考え方を養う知的創造活動の場の提供(高知みらい科学館)

実施内容

東洋ゴム工業の免震装置問題により工期延長となったことから、スケジュールを見直したうえで、建築工事を円滑に実施するとともに、新図書館への移転に向けた事業などを進める。

併せて、開館時期の延期を踏まえた取組として、図書館の専門家等で構成する検討委員会等において、課題解決支援サービスをはじめ図書館サービスの更なる充実や中心市街地の活性化などにつなげていくための検討を継続して実施する。

【主な事業】

<施設整備関係>

建築工事監理等委託料 52,869千円
 (H26～28債務負担行為のうちH28年度分など)
 <H28～29債務負担行為 限度額 58,519千円>
 (※工期延長等に伴う債務負担の追加)

建築工事請負費 4,692,178千円
 (H26～28債務負担行為のうちH28年度分など)
 <H28～29債務負担行為 限度額 4,028,614千円>
 (※工期延長等に伴う債務負担の追加)

<新図書館情報システム関係>

新図書館情報システム等構築等委託料 59,021千円
 (H25～32債務負担行為のうちH28年度分など)
 <H28～32債務負担行為 限度額 22,179千円>
 (※工期延長等に伴う債務負担の追加)

NEW 新図書館情報システムネットワーク機器整備等委託料
 <H28～34債務負担行為 限度額 152,278千円>

<新図書館に向けたサービスの充実・拡充>

NEW 新図書館サービス検討委員会等での検討 2,642千円

<その他>

図書移転等業務委託料
 <H28～30債務負担行為 限度額 144,580千円>

事務費等 39,787千円

スケジュール(※工期延長を12ヶ月と想定)

平成23～25年度

- ・基本計画(H23)
- ・基本設計(H23)
- ・実施設計(H24～25)
- ・情報システム(基本設計)(H24)
 (構築)(H25～29)
- ・埋蔵文化財発掘調査

平成26年度

- ・建築工事の着手(～H29)

平成27年度

- ・建築工事の着手
- ・情報システムの暫定稼働開始
- ・愛称の募集、選定

平成28年度

- ・建築工事
- ・情報システム(構築)
 ※暫定稼働中
- ・移転排架計画策定
- ・シンボルマークの募集
 など

・新図書館サービスの検討

- ※図書館活動費で実施
- ・新図書館に向けたサービスの拡充
 (データベースの拡充、貴重資料のデジタル化の推進)
- ・司書の専門性向上のための研修の実施 など

平成29年度～

- ・建築工事
 ※H29年度内竣工予定
- ・情報システム(構築)
 ※暫定稼働中
- ・新図書館への移転
 (～H30) など



平成30年夏頃の開館をめざす

